

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	欠損補綴患者の咀嚼機能に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2015年1月1日から2029年3月31日までに新潟大学医歯学総合病院義歯診療科および歯科総合診療部・臨床実習部門で欠損補綴治療を受けた患者さんが対象になります。
③概要	近年、高齢者における客観的な口腔機能評価の重要性が指摘されており、その一つとして咀嚼機能評価法が実施されています。しかしながら、まだ普及度は低く、症例データの集積が不十分なため、欠損補綴に関するさまざまな条件が、治療効果として咀嚼機能にどのように影響を及ぼすかについては明らかではありません。 そこで、本院で行われた欠損補綴治療に関してのデータを用い、客観的な咀嚼機能の指標である咀嚼能率の術前・術後における変化に対して影響する因子を明らかにすることとしました。
④申請番号	2015-3038
⑤研究の目的・意義	本院で行われた欠損補綴治療に関してのデータを用い、客観的な咀嚼機能の指標である咀嚼能率の術前・術後における変化に対して影響する因子を明らかにすることとしました。これが明らかになることにより、効果的な治療方法、義歯の設計を提示できるにけると共に、どこまで咀嚼機能が回復できるか予測することができます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2029年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	当院で欠損補綴治療を受けた患者様の病歴、咀嚼機能評価、研究用模型を利用させていただきます。 使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、口腔内状況、治療内容）、咀嚼機能評価（咀嚼能率、咬合接触、咬合力、アンケート結果）、研究用模型（顎堤形態、対向関係、骨隆起の有無）
⑨利用する者の範囲	新潟大学 義歯診療科 堀 一浩
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学 義歯診療科 教授 堀 一浩
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学義歯診療科 医局 氏名：村上和裕 Tel：025-227-2891 E-mail：kmurakami@dent.niigata-u.ac.jp